



やまと

第74号

スポーツ推進委員だより

発行日：令和4年3月31日

■目次

- モルックの紹介 (P1)
- スポーツ推進委員研修会 (P2)
- 各地区体育振興会活動紹介 (P3-4)
- 表彰受賞者紹介 (P4)

発行 大和市スポーツ推進委員連絡協議会 広報部 (大和市文化スポーツ部スポーツ課内 046-260-5762)

ニュースポーツ紹介：「モルック」



大和チキンナゲッツ代表
都丸恭兵さん

フィンランド発祥の『モルック』。3~4m離れたところからモルックという棒を投げ、スキttlという数字の書かれた木製のピンを倒して得点を競います。チームに分かれて交互に投げて点数を足していき、先に50点ピッタリになったら勝利というスポーツです。

競技人口は世界で約10万人、日本では約1万人とされています。大和市内では日本モルック協会に友好団体登録をしている【大和チキンナゲッツ】というチームがあります。元々はサッカーをしていたメンバーがコロナ禍でそれができず、他に体力を使わないで出来るスポーツを探していたところ、モルックと出会い2021年のアジア大会に向けて結成しました。チーム名はチキン(臆病者)ナゲッツ(投げる)で自信をもって投げられない未熟な様からつけたそうです。チームの目標はアジア大会に出て良い成績を収めること。いずれは大会での優勝を目指しているそうです。年齢問わず誰もが一緒に同じフィールドで楽しむことができるのが一番の魅力で、また誰もが日本代表になれるチャンスがあるという点でも夢のあるスポーツだとメンバーの方々は話してくれ

ました。大和市でもモルックを広める活動もしていきたいとのことでした。鶴間2号公園などで日曜日に不定期に練習をされているとのこと。参加されたい方、練習試合の申込み等は下記にご連絡ください。



ツイ
ター



メール



ルールを詳しく
知りたい方は
一般社団法人
日本モルック
協会



令和3年度大和市スポーツ推進委員研修会

3月6日（日）大和スポーツセンターの第三体育室と第二武道場にて今年度のニュースポーツの研修会が行われました。種目は、「ピックルボール」、「モルック」、「カーレット」で「ピックルボール」は「やまとピックルボールクラブ」より濱田代表、村川さん、「モルック」は「大和チキンナゲッツ」より村上さん、上野さん、関口さんを講師として招き講習を受けました。

ピックルボール



初めて体験する委員が多く、パドル（ラケット）とボールの打球感を体感し、基本的なルールを学びました。ルールに慣れるまではノンボレーゾーン（ノーバウンドで打ってはいけないエリア）に入ってノーバウンドのボールを打ってしまうミスが目立ちました。

モルック



ほぼ全員が初めてプレーを体験しました。モルックを投げスキットルを倒し30点ちょうど（正式ルールは50点）にするのが難しく、ただ点数をとればよいということではなく、得点取得の過程、相手方チームとの駆け引きを考え、楽しむスポーツだと感じました。

カーレット



卓上で行うカーリングに似た種目で、北京オリンピックが終了し、カーリング女子日本代表が銀メダルをとったこともあり馴染みやすい種目ではありましたが、正式な細かいルールを学び種目についての理解度を深めました。

各地区体育振興会活動紹介

新型コロナ禍の中、市民を集めてのイベントの開催が困難な状況が続いています。事態が収束してきた時にニュースポーツ体験などのイベントが開けるよう、各地区体育振興会ではウィルス感染予防をした上で研修を行っています。その中からいくつか活動を紹介したいと思います。

大和北地区

大和北地区では、春に「みんなおいでよ！スポーツ広場」と題して、小学生のドッジボール大会、シニアのグラウンドゴルフ大会を同一会場で、秋には体育まつりを主催してきました。近年のコロナ禍により、主催・協力イベントはほとんどが中止となり、グラウンドゴルフ大会のみ7月末に延期して開催できただけでした。密にならずに、身体を動かすイベントを少しでも増やしたいという目的で、隔年、体育振興委員およびその家族・知り合い程度で小規模におこなっている「歩け歩け大会」を、地域のより多くの参加者を募った大会に昇格できないかを検討しました。大和市ウォーキングマップから、つきみ野駅発着となる北部神社・仏閣めぐりコースを選択し、体育振興委員22名で11月21日(日)午前中、歩いてみました。2時間弱のコースで、トイレ休憩場所も明記されているため、道を間違えることも無く、歩くことができました。

後日の体育振興会定例会で、今後の「歩け歩け大会」の大規模化について検討したところ、今回試したコースは交通量が多い道路にも関わらず、歩道が整備されていない部分があり、一般参加者を募集して開催する「歩け歩け大会」としては、好ましいコースとは言えないという意見がありました。さくらの散歩道や、境川沿い遊歩道のように、車との接触が無いコースを選択する方が、安全にイベントを運営することができそうです。また、予め決められたコースを参加者それぞれのペースで歩くだけというウォーキングは、ひとりから参加でき、友人・家族等と適度な距離を保って歩くことで、密にならない点は良いのですが、イベントの楽しみとしては、ウォークラリー形式やオリエンテーリング形式などのチーム単位での楽しみ方もあり、歩行の安全・コロナ禍での密を避ける健康安全、楽しさ、運動量などのバランスを考えて、来年度以降のイベント企画を考えていくことが必要ということになりました。



☆歩行時間：約1時間42分
 ☆歩行距離：約6,811m
 ☆エネルギー消費量：321kcal
 ☆トイレ：③⑦⑧⑨にて利用可
 ☆：コミュニティバスのバス停



↑↑↑↑↑
 大和市ウォーキングマップ



中央林間地区

2月6日(日)に大和市民交流拠点ポラリスにおいて「ニュースポーツ体験イベント」を開催予定でしたが、まん延防止等重点措置が適用されたことから中止と判断しました。イベントの為、ニュースポーツの用具・器具を大和市スポーツ課より借用していたので、1月30日(日)に緑野小学校体育館において、「ピククルボール」・「カーレット」・「ラダーゲッター」の研修を行うことにしました。体育振興委員の2年間の任期の中、イベントや研修が軒並み中止となっていたので、初めてニュースポーツを体験する委員もいて、任期終わりに研修をすることができて良かったと思います。ただ、限りある短い時間の中での研修だったので不十分な点もあったかと思っています。今後、機会を見て研修を繰り返していくことが重要だと感じました。



草柳地区

草柳地区スポーツ推進委員5名で「やまとピククルボールクラブ」の練習に参加させていただき、研修を受けました。その際に、草柳地区体育振興会としても研修を行いたく、同クラブにお願いをし、研修をしていただくことになりました。

11月28日（日）に草柳小学校体育館において体育振興委員14名（中央林間地区、大和地区体育振興委員若干名も参加）、講師として濱田代表含め4名が参加し研修を行いました。

最初に濱田代表よりルールの説明があり、その後デモンストレーションをして頂き、3コートに分かれ各コートで講師の方に指導を受け、練習、試合形式まで行うことができました。

委員は最初は戸惑いがありましたが、少しずつプレーに慣れ、楽しく行うことができました。今後、草柳地区体育振興会ではピククルボールを市民の方に普及させたいと思います。



各種表彰受賞者紹介



スポーツ推進委員としての永年の功労に対し下記の方々が表彰を受賞しました。おめでとうございます。

スポーツ推進委員功労者表彰（全国表彰）
30年勤続スポーツ推進委員表彰（全国表彰）
神奈川県スポーツ推進委員連合会表彰
同
同

人見清志 委員（渋谷西地区）
権藤京子 委員（大和地区）
青塚俊博 委員（中央林間地区）
小野祥司 委員（西鶴間地区）
原崎秀信 委員（大和北地区）



大和市イベント
「キャラクタール」
「ヤマトン」

「やまとスポーツ推進委員だより」の本号及び過去に発行した号は大和市のホームページからも見ることができます。是非アクセスしてください。⇒⇒

